

人工芝グラウンドで開催！ 第3回 公民館スポーツフェス

10月14日(月・祝)のスポーツの日、第3回公民館スポーツフェスを開催しました。ニースボールのモルックと囲碁ボールを種目に10月1日(火)にオープンした山吹ほたるパーク人工芝グラウンドを会場に開催しました。参加チーム数は14チーム、計64名の皆さんにご参加いただきました。

表彰式では、総合の部1位、3位、各種目の部1位、3位までを表彰しました。また、景品として、ご協賛いただいた有明会社やマキ様よりシャインマス



第3回公民館スポーツフェス結果

囲碁ボールの部		モルックの部		総合の部	
第1位	五葉会	第1位	おたりむらA	第1位	おたりむらA
第2位	おたりむらA	第2位	高森町育成会	第2位	五葉会
第3位	吉田南B	第3位	おたりむらD	第3位	吉田南B

カット、南信州ネクサス様よりサイン色紙等のチームグッズをご用意いただきました。その他にも果物やお菓子等が入賞チームに授与されました。

秋晴れの下、お子さんからお年寄りまで幅広い世代の皆さんで交流が深まる機会となりました。



発行所 高森町公民館
長野県下伊那郡高森町
下市田 高森町公民館
発行人 一
芦部 公集
編集 本館
編集 部
印刷 所
印刷 社
龍共印刷株式会社

出原分館では10月20日(日)に出原区との共催であい広場を開催しました。区民の75歳以上の方を招待し、来賓として藤田副町長、湯沢社協会長を迎え開催されました。招待者はコロナ禍を経て再開された昨年比で若干増えました。が、リングの収穫等の農繁期とも重なり、現役で働いている方も多いため、参加者が伸びないのが悩みのタネです。

出原分館ふれあい広場

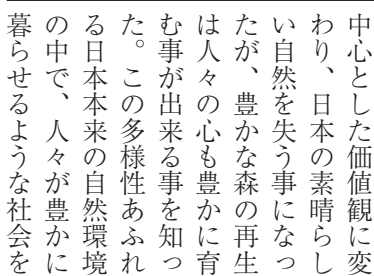
出原分館長 宮下 剛

民生委員の開会の言葉に続き、区長、副町長のご挨拶、社協会長の乾杯のご発声に続いて懇親会へと移りました。

午後1時30分からの開会ではありましたが、お酒も進み話も弾み始めた2時頃より、お楽しみの余興が始まりました。最初は愛らしい保育園の皆さんのダン



ス。見知らぬ沢山の大人達を前にして、緊張と恥ずかしさから音楽が鳴りだしてもダンスが始まらないのもご愛嬌。おひねりが山となりました。続いては、かつて区内に居住されていた、吟遊打人 塩原良さんを師と仰ぐ出原太鼓の皆さんが登場。区内の行事に数多く出演され迫力の演奏を続けて頂いております。コカリナサークル「かつこう」の皆さんの歌と演奏も出原ではお馴染みです。野に咲く花 熊谷ご夫妻のアカordeイオン演奏と歌には、飛び入りでデュエットも登場し、大いに盛り上がりしました。そして余興の最後は動員の起爆剤?として3月から準備してきたスライドショーでした。ドローンに依る区内上空からの現在の出原区の模様を写した動画



と、区民から募集した大正から昭和にかけての写真、公民館に保存されていた昭和45年頃の獅子舞や運動会の動画などで構成し、ふれあい広場の3日前に完成にこぎつけ、ご覧頂いた方々には、好感を以って迎えられると感じております。

心配された天候にも恵まれ、招待者の方々をお見送りして、無事閉会となりました。多様な世代間の交流を意図して「ふれあい広場」と名を変え継続してきた事が区内のコミュニケーションに役立っているかなと思えました。



その頃、日本には美しい自然と自然を共にして生きる人々の暮らしがあり、里地・里山の自然の恵みを慈しみ、自給自足の「里山」と呼ばれる文化があった。荒れ放題の森の間伐から始まり、地面まで陽が届くようになると、森には多くの生き物たちが還り生き延びるようになった。こうして森に生態系が甦り動植物が栄えることになる。世の中が自然より経済を中心とした価値観に変わり、日本の素晴らしき自然を失う事になったが、豊かな森の再生は人々の心も豊かに育む事が出来る事を知った。この多様性あふれる日本本来の自然環境の中で、人々が豊かに暮らせるような社会を

のではないのだろうかと感じます。続いては甘柿の収穫に取りかかり、柿の熟れ具合の見分け方などを教わり、状態の良さそうな実を探したり「これはどう?」などと尋ねたりしながら次々と柿を収穫していきまし

た。最後には長ネギの収穫を行いました。病気を患っているネギは普通とは違う臭いがするのだと実際のネギの臭いをかいでもらい、子供たちは一生懸命にネギを見分けながら収穫していました。無事に収穫が終わり、多くの野菜、果実、イモを抱えて好評の内に収穫祭を終える事ができました。

今回見学した「C.W. ニコル・アフアン」は50年程前にニコル・アフアン(ウエルズ生まれ)が放置された森を見て、何とか森を再生させ風の通るところにしたいとの思いから整備がスタートすることになった。

次に「高橋まゆみ人形館」を見学。館内には常時100体ほどの人形が展示されていて、いずれも日本の原風景が見られ昔が偲ばれた。

今回の社会見学は片道200km近い遠距離となったが、バスの中は唄あり、クイズあり、ガイドさんの案内あり、居眠りありで、疲れもなく大変有意義な楽しい社会見学となった。

秋の収穫祭

吉田東分館 山岸 大樹



去る10月20日(日)、吉田東分館は第一常会畑にて小学校児童と保護者4組と分館員が参加して秋の収穫祭が開催されました。

天候は良好で風が少し強い中でしたが無事にイベン

トが行なわれました。一番最初にサツマイモの収穫から始まりましたが、イモの生育が非常に良く、大きなサツマイモが続々と土の中から掘り出されると「すごい大きい」「いっぱい穫れた」など歓声が上がっていました。引き続きスイートコーンの収穫でしたが農薬を使わずに栽培している為、虫が多少付いており、苦手な子供からはやや不評でした。そういった点も含めて野菜作りの大変さ、日頃の有り難さが感じられた

シニア大学社会見学に参加して

シニア大学運営委員長 宮下 洋司

10月10日「シニア大学第5講座」飯山方面への社会見学に参加した。

飯山市は県でも最北端にあり、訪れる機会が余りない。古くから県のスキー場発祥の地、そして北信濃の小京都と呼ばれ寺が多く静かな町と言いうイメージを持っていた。

今回見学した「C.W. ニコル・アフアン」は50年程前にニコル・アフアン(ウエルズ生まれ)が放置された森を見て、何とか森を再生させ風の通るところにしたいとの思いから整備がスタートすることになった。

その頃、日本には美しい自然と自然を共にして生きる人々の暮らしがあり、里地・里山の自然の恵みを慈しみ、自給自足の「里山」と呼ばれる文化があった。荒れ放題の森の間伐から始まり、地面まで陽が届くようになると、森には多くの生き物たちが還り生き延びるようになった。こうして森に生態系が甦り動植物が栄えることになる。世の中が自然より経済を中心とした価値観に変わり、日本の素晴らしき自然を失う事になったが、豊かな森の再生は人々の心も豊かに育む事が出来る事を知った。この多様性あふれる日本本来の自然環境の中で、人々が豊かに暮らせるような社会を

令和6年度

高森町公民館文化祭開催報告

高森町公民館では、令和6年度公民館文化祭を開催しました。今年度の文化祭は、作品展示発表と手作り体験教室の2本立てとなりました。

○作品展示発表

展示期間 10月21日(月)～26日(土)
展示場所 中央公民館
展示団体 17団体

が総合的な学習の時間の授業で学習を進めてきた「満蒙開拓」について、学習の成果をまとめた展示発表もあり、見ごたえのあるものでした。例年出展団体・個人の減少が続いています。公民館本館としても、多くの町民の皆さんに学習や制作の成果を発表いただけるよう努めてまいります。

○手作り体験教室

開催日時 10月26日(土) 9時30分～14時30分
内容 プラバン、飛び出す絵本の手作り体験

会場 福祉センター大ホール

山吹中分館スポーツ大会

山吹中分館教養部長 堀越 四郎



山吹中分館では9月15日(日)に地区コミュニティのイベントとして、山吹中集会所でスポーツ大会を行いました。今年のスポーツ大会の種目は昨年モルックが好評だったので今年も昨年に引き続き「モルック」にしました。

初参加や1年ぶりに「モルック」を競技するため、まずはルールの確認から「木に書いてある数字何だっけ?」「木の棒を順番に倒すのだったかな?」など、いろいろ覚えの方がいる中、経験者が初参加者に教えるから「50点にすれば良い」と後はやれば分かるから」とルールの確認も早々に、園

今年度の手作り体験教室は、本館教養部員の皆さんによる運営のもと例年のプラバン作りに加え、飛び出す絵本の手作り体験を実施しました。27日に執行された衆議院議員総選挙・最高裁判所裁判官国民審査準備の影響で14時半までの開催となりましたが、多くの皆様にご参加いただきました。参加者の皆さんには、楽しみながら思い思いに絵を描いたり、下絵に色を塗ったりしてオリジナルの作品を作っている姿が見られました。



今年度の手作り体験教室は、本館教養部員の皆さんによる運営のもと例年のプラバン作りに加え、飛び出す絵本の手作り体験を実施しました。27日に執行された衆議院議員総選挙・最高裁判所裁判官国民審査準備の影響で14時半までの開催となりましたが、多くの皆様にご参加いただきました。参加者の皆さんには、楽しみながら思い思いに絵を描いたり、下絵に色を塗ったりしてオリジナルの作品を作っている姿が見られました。



晩秋の古社寺を巡り「奉納額を鑑賞しよう!」
魅力発見!「秋」
町あるき

高森町公民館では、11月17日(日)に晩秋の古社寺を巡り「奉納額」を鑑賞しよう!と題し、魅力発見!町あるき「秋」を開催し、10名の皆さんが参加しました。今回の町あるきでは、朝9時に牛牧神社に集合し、牛牧神社、瑠璃時、上市田伊勢神社の順に徒歩で移動しながら奉納額の鑑賞を行いました。牛牧神社公会堂には、下伊那相撲連盟の奉納額、

山吹上マレットゴルフ大会

公民館本館編集委員

10月13日(日)さわやかな秋晴れの空のもと、山吹上分館主催のマレットゴルフ大会が田沢マレットゴルフ場にて開催されました。秋の一日を楽しもうと多くの家族連れやマレットゴルフ(ゴルフ?)に自信ありの皆さん、総勢33名の参加がありました。

「コロナ禍の中断を経て再開した昨年は残念ながら降雨のため中止となり、ようやく本日開催することができました。皆さん、大いに楽しみましょう。」廣

瑠璃時本堂には眼病の人が平癒を祈願して奉納される眼病平癒奉納絵馬、上市田伊勢神社拝殿には明治21年に大改築が行われた際に奉納された本殿改築記念奉納額等の奉納額が奉納されていました。参加者の皆さんは資料館調査委員の皆さんや町歴史民俗資料館「時の駅」の職員から説明を受けながら熱心に鑑賞されていました。普段では入ることのできない拝殿や本堂内での見学となり、町の歴史に触れることのできる貴重な機会となりました。



成績は団体優勝が中島、準優勝が追分という結果となりました。賞品の高森町の活力アップ商品券は個人



健康福祉の日「あいLaBo」に図書館が出版!
11月17日(日)、高森町山吹ほたるパークで開催されたイベント「あいLaBo」に、高森町立図書館も参加しました。

11月17日(日)、高森町役場健康福祉課が主催するイベント「あいLaBo」に、高森町立図書館も出張絵本のほか、大型絵本などを並べました。

大型絵本の読み聞かせから70冊あまりの本を準備しました。当日は、今年10月にオープンしたばかりの山吹ほたるパークにて、屋内運動場の一面に図書館スペースを設けました。「共生社会」をテーマに開催されるイベントへの出展ということで、バリアフリー、



図書館でDVDを借りられます!

高森町公民館教室情報

みんなのオーガニック教室

11月より開設し、プランター栽培やぼかし肥料等について学習を深めています。開催日や開催時間等の詳細は広報お知らせ版の公民館教室情報をご覧ください。

成績の1～3位とブービー賞に加え5位、10位、15位に渡されました。好成績を残せなかった方にも思いがけないプレゼントになったようです。

冬にはベタンク大会が予定されています。会場は参加しやすい屋内施設を検討しているとのことです。この大会にも多くの皆さんに参加をして欲しいそうです。



高森町立図書館では、事前にご相談いただくことで町内のイベントや地区の集会などにも出張することが可能です。イベント・集会の内容や参加者の年齢層によって、本の内容を合わせることが可能です。ぜひ地域の皆さんが集う場所に、図書館もお役立ていただ



Instagramのフォローはこちらから